

総合評価結果報告書

施設の名称	梅ヶ島コンヤの里レクリエーション施設		
課 名	中山間地振興課		
指定管理者名	梅ヶ島コンヤの里テニス場運営協議会		
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日		
評価委員会 開催年月日	令和7年 6月 3日（火）		
評価委員 ※（ ）内は職名 等を記載してく ださい。	①委員長 大畑 夏男（環境局 森林経営統括監） ②委 員 戸塚 直子（公益財団法人静岡市まちづくり公社事務 局長） ③委 員 荻野 敏彦（賤機都市山村交流センター館長） ④委 員 松浦 康弘（観光政策課長） ⑤委 員 岡本 嘉章（中山間地振興課長）		
評価点 (各委員平均点)	81.2点	評価	A・ B ・C・D・E
評価結果詳細	別紙「総合評価結果総括表」のとおり		
総合評価結果を踏 まえての施設所管 課としての意見	評価委員会では良好な施設運営状況となるBと評価されるとともに、利用者アンケートにおいても高評価を得られており、これは施設維持の面でも接客面でも、利用者に寄り添った環境整備ができていることによるものと判断できる。 また、広告宣伝費が有効に執行されていないことへの指摘があるとともに、一方で予算をやりくりして必要な人件費を捻出しているといった評価もあり、限られた予算内で優先順位をつけながら運営を行っていることがうかがえる。施設の広告宣伝の在り方については改善の余地があると思われることから、費用対効果の高いPR方法を模索、確立し、積極的な誘客策の実施とさらなる地域振興を図られたい。		

総合評価結果総括表

施設 の 名 称 [梅ヶ島コンヤの里レクリエーション施設]

課名 [中山間地振興課]

指定管理者名 [梅ヶ島コンヤの里テニス場運営協議会]

	A 評価 委員	B 評価 委員	C 評価 委員	D 評価 委員	E 評価 委員	平均 点
1 履行状況の確認	【配点45点】					
(ア) 事業計画書等示された事業が予定どおり、円滑に実施された。【20】	15	15	14	15	15	14.8
(イ) 施設の管理状況は適当である。【10】	9	8	8	9	8	8.4
(ウ) 適正な能力を持った職員が適正な人数配置された。【5】	5	5	5	5	5	5.0
(エ) 経理は適正である。【10】	9	8	8	8	8	8.2
小 計	38	36	35	37	36	36.4
2 指定管理者の創意工夫	【配点20点】					
(ア) 指定管理者の技術経験を活かした事業が実施された。【20】	16	15	18	15	15	15.8
小 計	16	15	18	15	15	15.8
3 市民（利用者）のサービスの向上	【配点15点】					
(ア) 利用者の満足度調査において高い評価を受けた。【10】	10	9	8	9	8	8.8
(イ) 利用者の苦情等に速やかに対応した。【5】	5	4	4	5	4	4.4
小 計	15	13	12	14	12	13.2
4 施設固有の評価項目	【配点20点】					
(ア) 交流人口の増加が図れた。【10】	7	8	7	8	8	7.6
(イ) 地域振興施設としての役割が担えた。【10】	8	8	9	8	8	8.2
小 計	15	16	16	16	16	15.8
合 計	84	80	81	82	79	81.2

※ 評価委員名は記載しない

※ 平均点は、少数点以下第2位を四捨五入する。

各評価委員の所見のまとめ（※各評価委員の所見をそのまま記載してください。）

【A評価委員】 ・限られた人員で、利用者に寄り添い、施設の維持管理や利用者対応を親切かつ丁寧に行おうとしている姿勢や、それが利用者アンケート結果でも高評価につながっている点は好感が持てる。 ・利用者増につながっていないこと、また今後の増加に向け明確な道筋が見描けていない点に不安がある。 ・当該指定管理者の強みは地域のことをよく知り、地域の中でのつながりや結びつきを強く持っている点なので、施設単独ではなく地域全体での誘客など、強みを活かして今後の利用者数及び交流人口の増加につなげていただきたい。
【B評価委員】 ・利用者満足度が高い水準にあることから、施設を清潔に保ち適正に管理していることが理解できる。 ・テニスコート利用者が目標の半数以下となっていることから、広告宣伝の予算執行や幅広いPR方法を検討してほしい。 ・桜園、梅園等、季節を通じた風景を活用した施設として、入れ込み客数の増加や交流人口の拡大につながるような様々な事業を取り入れて展開することを期待する。
【C評価委員】 ・令和5・6年度は広告宣伝費が計上されているが、特に理由なく執行されていない。 ・地域に根ざした団体であり、地域振興の観点からも問題なく運営できている。 ・施設及び従業員の印象について、大変良い・良いが97.9%と高い満足度を得ている。 ・運営団体の高齢化やテニス人口の減少等課題も多い中、利用者数増加のため、広告宣伝や新しい取り組み等積極的な活動が欲しかった。
【D評価委員】 ・長年の経験に基づき円滑に管理運営が行われている。繁忙を極めるという施設ではないが、最小の人員で管理運営を行えるということは評価できる。 ・施設開設以来の指定管理者であり、蓄積したノウハウと地域とのつながりを活かして安定した管理運営が行われている。 ・地域の団体として周辺施設及び地域との協力・連携は図られていると感じたが、地域全体の賑わいが衰退していることから、単独の施設で実施できることは限られている。
【E評価委員】 ・コロナ禍の影響を受けた令和3・4年度と比べ、5・6年度は利用者が回復傾向にある。しかし夏場の猛暑等により利用者数も伸び悩んでいる。その中で、大きな事故もなく適切に実施されている。 ・利用者の満足度調査では概ね94%以上の方から大変よいとの回答をもらっており、大きな苦情等も出ていない。 ・温泉施設と連携してテニス合宿地として利用してもらえよう誘客を図ってもらいたい。
評価委員会としての意見

- ・総評として、ハード・ソフト両面から利用者が気持ちよく利用できる環境となるよう心掛けた管理を行っており、アンケート結果で利用者満足度が高いことからそれが分かる。
- ・テニスコート利用者が目標の半数以下となっていることから、広告宣伝の予算執行や幅広いPR方法について検討してほしい。
- ・誘客促進に苦勞しているとの印象を受けたため、今後は春や秋などのテニス合宿等の利用に力をいれるとともに、梅園や桜園などに訪れる観光客を上流の観光施設に誘導できるよう期待したい。